

平成 27 年度 東京藝術大学大学院美術研究科
入学者選抜試験 [彫金・実技試験]

試験日時：平成 27 年 2 月 13 日（金）
10：00～16：00

問題

◎モチーフをよく観察し、下記の条件で彫りなさい。

モチーフ：魚干物、葉蘭

条件

1. 彫る鑿の種類・画面の縦横・モチーフの数・画面上の構成は自由とする。
2. モチーフを加工してはいけない。
3. 画面の右下に受験番号を「 番」と彫りなさい。
※ 受験番号は算用数字とする。

試験日時：平成 27 年 2 月 14 日（土） 10：00～11：30

受験番号

問 1 下記の文章の空欄に当てはまる語句を答えなさい。

刻印の種類で、打刻すると文字の部分が凹むものを（ ）と言い、枠の中に文字が浮き出るものを（ ）と言う。

宝石や貝殻の表面に、人物や風景などの絵柄を凸状に浮き彫りにしたものの総称を（ ）と言い、反対に絵柄を凹状に彫ったものの総称を（ ）と言う。

宝石のカット方法のうち、表面を滑らかに磨いたものの総称を（ ）カットと言い、それに対し表面に切子状の面を多数つくるものの総称を（ ）カットと言う。

問 2 リングの地金の長さをもとめる公式として合っているものの番号を答えなさい。

- ① (外径－板厚) × 円周率
- ② 内径－板厚 × 円周率
- ③ 内径 × 円周率
- ④ 内径＋板厚 × 円周率
- ⑤ (外径＋板厚) × 円周率

()

問 3 ダイヤモンドがある容器の中に、0.2 カラットのもの 250 個と 0.5 カラットのもの 200 個、1 カラットのもの 100 個それぞれ入っています。この容器の中のダイヤモンドの総カラット数と総重量を答えなさい。

総カラット数： carat

総重量： g

問 4 次にあげる日本における 1000 分率表示の金地金をカラット表示に変換しなさい。

585

750

999

416

() () () ()

問5 300gの並四分一を吹く時の必要な地金と重さを答えなさい。

答え ()

問6 K18(割金は銀:銅=6:4とする)50gをK20(割金は銀:銅=7:3とする)120gにするには、後何gの金、銀、銅が必要かそれぞれ答えなさい。

答え ()

問7 純銀10g(比重は10とする)を2mmの角線にすると長さは何cmになるか答えなさい。

答え ()

問8 次の金属を融点の高い順番に並べ、番号で答えなさい。

①鉄 ②K24 ③アルミ ④銀 ⑤プラチナ ⑥白四分一 ⑦錫

> > > > > >

問9 次の金属を比重の重い順番に並べ、番号で答えなさい。

①鉛 ②銅 ③錫 ④水銀 ⑤K24 ⑥プラチナ

> > > > >

問 14 鑑付けを必要としない象嵌技法を一つ挙げて簡単に説明しなさい。

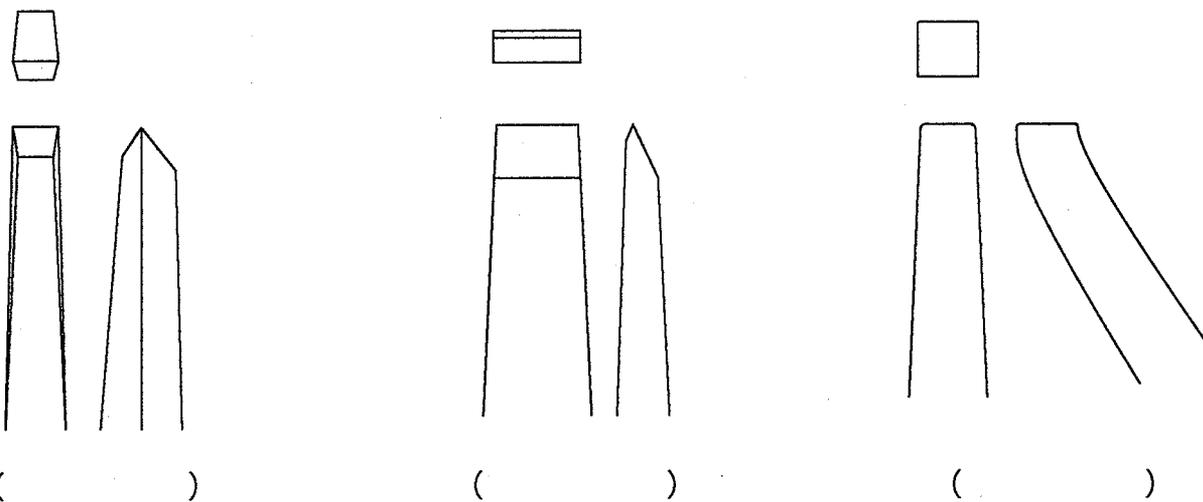
() 象嵌

問 15 鑑付けを必要とする象嵌技法を一つ挙げて簡単に説明しなさい。

() 象嵌

問 16

(1) 下の図の鑿の名称を答えなさい。



(2) (1) の鑿の内一つについて簡単に説明しなさい。

